



セキュリティ対策情報



重要

年末年始に係るセキュリティ対策について

セキュリティ対策を怠ったネットワーク機器を狙った攻撃が世界各国で報告されています。特に年末年始はサイバー攻撃の頻度が高くなる傾向があります。以下にセキュリティ対策方法を簡潔にまとめましたので、必ず実施願います。

なお、不審な点を発見された場合は、最寄の総合情報基盤センターへご相談ください。

Check!

- OSに修正プログラムを適用する
 - Windows → Windows Update
 - Mac → ソフトウェア・アップデート
- 導入しているアプリケーションに修正プログラムを適用する
 - Adobe製品全般 (特にReader/Acrobat)
 - Java □ Flash
 - JustSystem製品全般 (特に一太郎)
- ウイルス対策ソフトの定義ファイルを最新の状態に更新し、完全スキャンを行う

パソコン編

Check!

- 各種修正プログラムを適用する (yum update等)
 - 稼動サービス等の脆弱性に関する情報収集に努め、適切に対応する
- サーバの設定や履歴の確認を行う
 - 強固なパスワードの設定し、適切に運用管理する (8文字以上かつ大文字や数字を組み合わせる)
 - 稼動サービスの確認 (psコマンド)
 - アクセス制限等の適切な設定 / 管理
 - 接続 / ログイン / 操作等履歴の確認 (lastコマンド, /var/log配下の確認)

サーバ編

管理責任のあるサーバは必ず確認を!

Check!

- ネットワーク機器 (複合機やルータ等) に適切なセキュリティ対策を行う
 - 最新のファームウェアを適応する
 - 管理画面へ適切なパスワード設定する
 - セキュリティ機能を活用し、適切な設定 / 管理を行う
 - アクセス制限機能
 - MACアドレス制限機能
 - 通信 / 利用記録等のログ (履歴) に不審な点がないか確認する

ネットワーク機器編

Check!

- コンテンツの確認を行う
 - 不審なファイルの有無を確認する
 - アップロードしたファイルの日時を確認する
- サーバの設定の確認を行う
 - 適切なアカウント管理
 - 強固なパスワードの設定し、適切に運用管理する (8文字以上かつ大文字や数字を組み合わせる)
 - ファイル / フォルダへの適切なアクセス制限措置
 - ウェブアプリケーション (CMS等) の脆弱性対応

Web管理者編

CMS利用者は要確認!!

※機種やメーカーによって対応事項 / 方法が異なります。メーカーサイトを確認する / メーカーサポートに問い合わせる等、ご自身で適切に対応してください。

※ 記事事項は一般的な必要最低限の対策事項です。各管理者は管理状況に合わせて適切に対応してください。

メーカーサポート終了製品の情報

Check!

メーカーサポート終了製品には、アップデート (脆弱性の修正プログラム等) が配布されなくなるため、継続利用はセキュリティのリスクが高くなります。製品が“動くor動かない”、“使えるor使えない”といった安易な判断基準ではなく、“一定のセキュリティが担保された状態で利用できる”バージョンの製品をご利用願います。

メーカーサポートが終了する製品は、計画的に更新 (買い替えやアップグレード) を行ってください。

Microsoft製品

- 【Windows】
 - Windows Vista (サポート終了日: 2017/4/11)
- 【Office】
 - Office 2007 (サポート終了日: 2017/10/10)

[参考] Microsoft ライフサイクル ポリシー
<https://support.microsoft.com/ja-jp/lifecycle>

ウイルス対策ソフト製品

- 【ESET】
 - ESET NOD32アンチウイルス V3.0 / V4.0 / V4.2 (サポート終了日: 2017/1/31)

[参考] 旧バージョンプログラム (V4.2 以前) のサポート終了について (ESET)
http://eset-support.canon-its.jp/info_and_news/show/61?site_domain=business

Windows版のみ
(Mac利用者には影響ありません)



富山大学 総合情報基盤センター
2017年12月20日

<http://www.itc.u-toyama.ac.jp/>
内線 : 6946 (五福)

▶ バックナンバー : <http://www.itc.u-toyama.ac.jp/cn/>